

令和 3 年度 入学試験問題

入学適性検査(言語分野)

(50 分)

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

注意事項

- ① 監督の指示があるまで中を開けないこと。
- ② 解答は、全て「解答用紙」に記入すること。
- ③ 質問（印刷不明のところ）がある、鉛筆などを落とした、トイレに行きたくなった、気持ちが悪くなった、などの場合は静かに手をあげること。
- ④ 携帯電話は、音が出ないように電源を切るかバッテリーをはずし、カバンにしまっておくこと。

名古屋経済大学市邨中学校



一 次の――線部の漢字をひらがなにし、カタカナを漢字にしなさい。ただし、送りがなが必要な場合は送りがなも答えること。

- ① 簡潔 ② 著名
- ④ イギを申し立てる。 ⑤ オサナイ日の思い出。 ⑥ 雨のしづくがタレル。
- ⑦ 病院にツトメル。
- ⑧ 答えのケントウをつける。 ⑨ 税金をオサメル。
- ⑩ 時間をハカル。
- ⑪ テストのサイテンをする。 ⑫ コウテツのような心。
- ⑬ 作品をヒビョウする。 ⑭ アタタカイ冬の一日。 ⑮ ジコ紹介をする。

二 次の熟語の対義語を「」に漢字一字を当てはめて完成させなさい。

- ① 有利 ― 「」利
- ② 重視 ― 「」視
- ③ 絶対 ― 「」対
- ④ 肯定 ― 「」定

三 次の熟語の類義語を「」に漢字一字を当てはめて完成させなさい。

- ① 永久 ― 永「」
- ② 特別 ― 「」別
- ③ 明言 ― 「」言
- ④ 自然 ― 「」然

四 次の□に当てはまる言葉をそれぞれ漢字一字で答えなさい。

- ① 犬も歩けば□にあたる
- ② □の顔も三度まで
- ③ □の上にも三年

④ 一点

⑤ 光陰こういん のごとし

⑤ 次の熟語と同じ成り立ちのものをそれぞれ下のア～エから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| ① 読書 | ア 車窓 | イ 作詞 | ウ 永久 | エ 増減 |
| ② 未完 | ア 精密 | イ 冷水 | ウ 無力 | エ 古都 |
| ③ 高学年 | ア 松竹梅 | イ 衣食住 | ウ 大都市 | エ 展覧会 |

⑥ 次の各組の熟語の中で、成り立ちが違うものをそれぞれア～エから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|---------|-------|-------|-------|
| ① ア 利害 | イ 道路 | ウ 取捨 | エ 天地 |
| ② ア 県立 | イ 負傷 | ウ 着席 | エ 乗馬 |
| ③ ア 血管 | イ 親友 | ウ 急病 | エ 非番 |
| ④ ア 宇宙人 | イ 図書館 | ウ 非常識 | エ 展示会 |

⑦ 次の各文の()に示した文の成分をぬき出しなさい。(⑥と⑦は二つずつぬき出すこと。)

- | | |
|--------------------|-------|
| ① 私は 母と 買い物に 行った。 | (主語) |
| ② 自転車も この 道を 通れる。 | (主語) |
| ③ 母は 毎朝 庭を 掃除する。 | (述語) |
| ④ 列車が トンネルに 入った。 | (述語) |
| ⑤ 新しい プールが 完成する。 | (修飾語) |
| ⑥ 桜が きれいな 花を 咲かせた。 | (修飾語) |
| ⑦ 祖父は 毎朝 散歩に 出かける。 | (修飾語) |

【八】 次の文章の適切なところに、句読点（「。」と「、」）を書き入れなさい。

- ① 試合には 負けたが すがすがしい 気分で 相手と 握手をした
- ② ぼくの 部屋は 姉の 部屋より せまい 部屋を 広く 使うために ベットは 置かない ことにした
- ③ 子犬が ころころ 転がる ボールを 追いかけて いる それを 見た 弟は 子犬よりも 先に ボールを とって しまった

【九】 次の各文が（ ）の意味になるように、読点（「、」）を一つ書き入れなさい。

- ① ぼくは全速力で逃げる弟を追いかけた。（全速力なのは「ぼく」）
- ② 私はなみだをこらえてうつむく友達のかたをだいた。（なみだをこらえているのは「私」）

【十】 次の各文を指示語を使って二文に書きかえなさい。

- ① 姉は、昨日買ったばかりのワンピースを着て出かけた。
- ② 家族みんなでテレビを見ていた時、げんかんの方で物音がした。
- ③ 今日、百点のテストを返されたので、父が帰ってきたら見せよう。

次の資料は「小学校六年生が放課後に何をして過ごしているか。」についての調査結果です。資料を見て、あとの各問いに答えなさい。

資料 文部科学省 二〇一七年度 全国学力・学習調査

地域の活動に参加している。	3.3%	家で勉強や読書をしている。	61.1%
スポーツをのぞく習い事をしている。	42.6%	家でテレビやビデオ・DVDを見たり・ゲーム、インターネットをしたりしている。	72.4%
家族と過ごしている。	61.7%	放課後子ども教室や放課後児童クラブに参加している。	6.2%
学習塾など学校や家以外の場所で学習している。	29.9%	スポーツをしている。	45.1%
友達と遊んでいる。	71.2%		

問一 資料からどのようなことがわかるか、次の①～④について答えなさい。

- ① 最も多いのは何パーセントですか。
- ② 学習塾など学校や家以外の場所で学習している人は約何割いますか。
- ③ 放課後に友達と遊んでいると答えた人は約何割いますか。
- ④ 最も少ないのは何で、何パーセントですか。

問二 資料から読み取れることについて、あなたが考えたことを六十字以内で答えなさい。

次の文を読み、あとの問いに答えなさい。

小学六年生のよしきくんは大空市に住んでいます。大空市はゴミの量を減らすため、ゴミの分別に力を入れています。よしきくんも、自分の家ではゴミを分別し、収集へ出す役割をはたしています。いそがしかった二学期が終わり、冬休みに入った十二月二十五日のこと、よしきくんはいつもの種類のゴミを出すか、①計画を立てようと思いました。年末年始は、大そうじや親せきの集まりなどで毎年たくさんさんのゴミが出るからです。大空市のゴミの分別と収集日は資料1の通りです。よしきくんは、家に届いた大空市からのお知らせを取り出しました(資料2)。よしきくんが通う学校では、二〇一九年から四年生以上を対象に、②ゴミ分別の意識調査を行っています。よしきくんは、収集されたゴミがそのあとどうなるのかを調べたことがあります。ふだんからゴミの分別には注意していましたが、今年はゴミの量が増えることが予想されるため、分別には特に注意しようと思いました。③ゴミが分別されていないと困る人がいるだろうな、と考えたからです。

資料1 大空市のゴミの分別とよしきくんが住む地区のゴミ収集日

- ア 可燃ゴミ…生ゴミ、紙くず、せんい、革、ゴム類、草や小枝など ↓毎週月曜日・木曜日
 イ 不燃ゴミ…食器類、ガラス、金属製品など ↓毎月第一、第三金曜日
 ウ プラスチックゴミ…プラスチック製のトレー、ビニールのふくろ、プラスチック製のふた、カップめんなどの容器 ↓毎週水曜日
 エ そ大ゴミ…布団や自転車などの大きなもの ↓電話で連らく
 オ あきびんやペットボトル等 ↓毎週月曜日

資料2 よしきくんの家に届いた年末年始のゴミの収集についての大空市からのお知らせ

①可燃ゴミの収集日

年末は十二月三十日(水)まで、年始は一月四日(月)から収集を行います。

②不燃ゴミ・そ大ゴミの収集日

年末は十二月二十九日(火)まで、年始は一月四日(月)から収集を行います。

そ大ゴミを出す場合、収集の三日前(ただし土日と事務室の休業日はのぞく)までに市の事務室までご連絡ください。なお、事務室は十二月二十九日から一月四日まで、業務を行いません。一月五日(火)にお電話いただいた場合、一月八日(金)の収集となります。

③プラスチックゴミの収集日

年末は十二月三十一日(木)まで、年始は一月四日(月)から収集を行います。

④あきびんやペットボトル等の収集日

年末は十二月二十九日(火)まで、年始は一月五日(火)から収集を行います。

問一 よしきくんが年明けに、生ゴミを出せる最初の日を答えなさい。

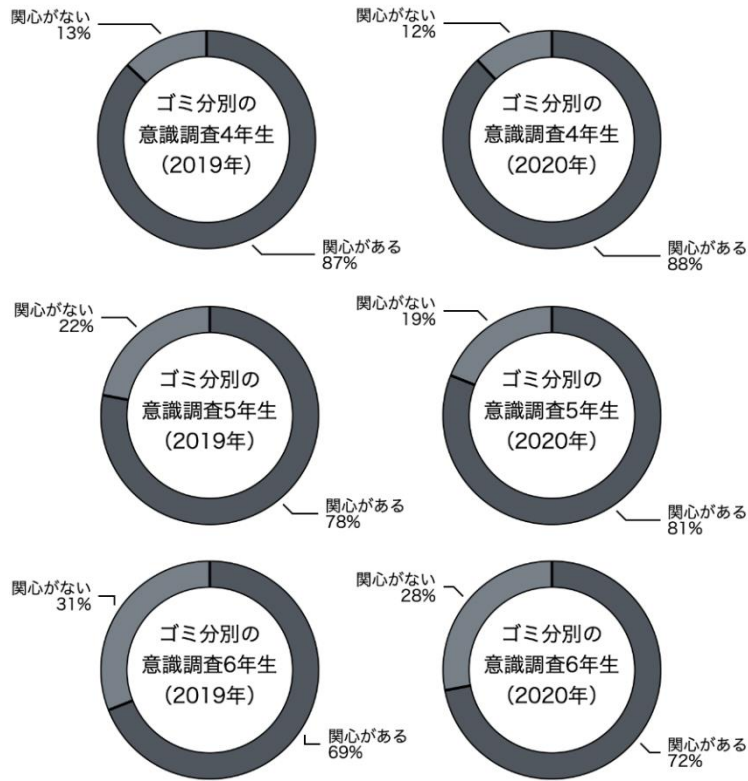
問二 十二月二十五日に事務室へ連らくした場合は、そ大ゴミをもっとも早く収集してもらえるのは何月何日か、答えなさい。

問三 ②計画を立てようと思いました。 ③について、そ大ゴミをのぞくすべての種類のゴミについて、年内最後の収集日をそれぞれ答えなさい。

問四 ③「ゴミ分別の意識調査」について、左のグラフはその結果です(資料3)。これを見て、よしきくんは次のように考えました。彼がこう考えた理由をグラフから読み取り、答えなさい。

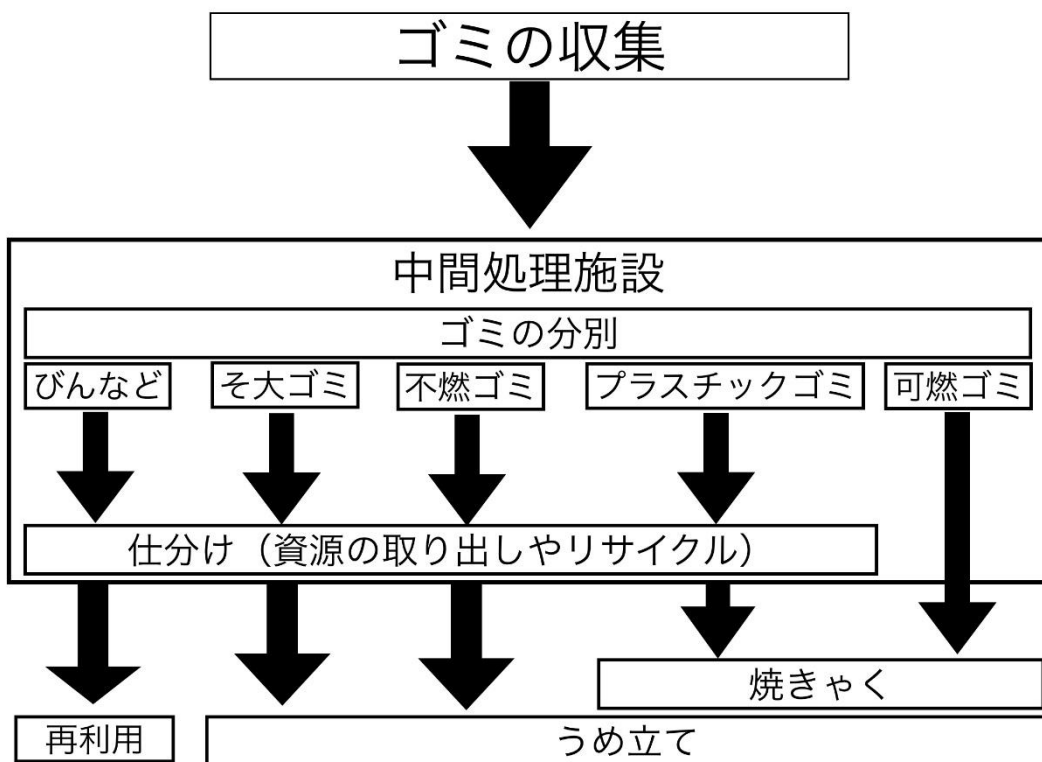
「昨年と比べ、全ての学年で関心があると答えた人の割合は増えているように見える。しかしよく見ると、関心があると答えた人の割合は下がっていることも読み取れそうだ」

資料3 よしきくんの学校に通う4年生以上の児童への意識調査「あなたはゴミの分別に関心がありますか。」



問五 ①ゴミが分別がされていないと困る人がいる ②について、どんな人がなぜこまるのでしょうか。次に示された、よしきくんの調査（資料4）をもとに、具体的に考えて書きなさい。

資料4 よしきくんの調査「大空市のゴミは収集されたあとどうなるか」



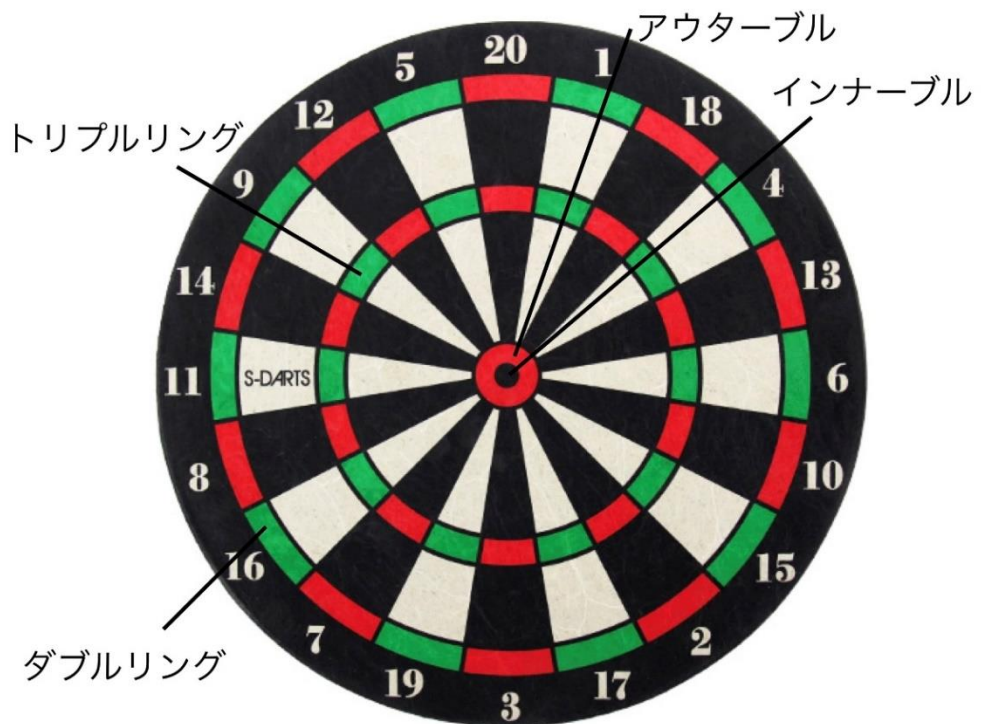
十三 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

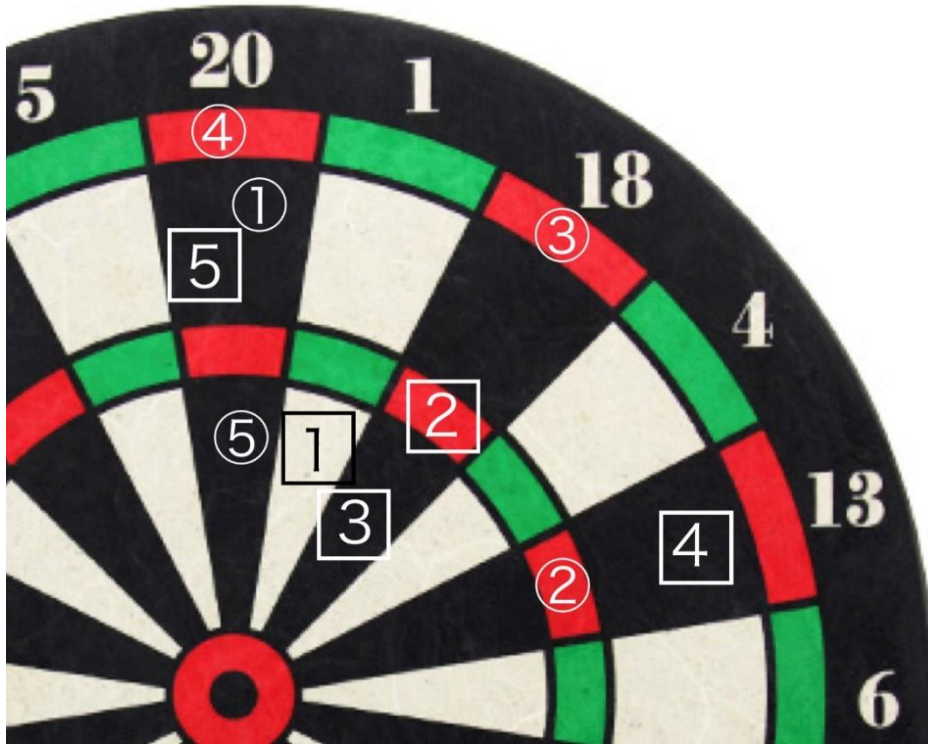
ダーツという遊びを知っていますか。ダーツとは、二人の競技者が二メートル三十七センチはなれた場所から、円形のボードへ向けて矢(この矢のことを「ダーツ」といいます)を交ごに投げて得点を競う遊びです。その起源は古代ギリシャまでさかのぼると言いますから、ずいぶん歴史のある遊びといえそうです。現在は競技としてルールが整えられ、日本にもダーツ愛好家は多くいます。的になるボードは直径が約三〇〜四〇センチの円形で、その中心からいくつもの同心円がえがかれていて、それぞれの場所にダーツがヒットすると得点になるのです。

くわしく見ていきましょう。最も小さな円は、ボードの中心にある「ブル」と呼ばれるエリアで、小さな二重円になっています。内側を「インナーブル」、外側を「アウターブル」と言い、インナーブルは五〇点、アウターブルはその半分の得点が与えられます。ブルからは「スパイダー」と呼ばれる直線が放射状にのび、面積が最も大きい円を二十の同じ形に分割しています。その外周には一〜二〇までの数字が書かれており、それぞれのエリアにヒットしたときの得点を示しています。ところで、この大きな円には帯状の円が大小二つ重ねられており、外側を「ダブルリング」、内側を「トリプルリング」と呼び、そこにダーツがささった場合、そのエリアの得点を「ダブルリング」は二倍、「トリプルリング」は三倍にしてかく得することができます。つまり、「スパイダー」によって分割されたエリアは、(あ)種類の得点があることになりました。「ダブルリング」より外側にダーツがささっても得点にはなりません。実際のダーツの競技の一つに、「クリケット」があります。「クリケット」のルールは次の通りです。

「クリケット」のルール

- ①得点できるのはブルと十五〜二〇点のエリア(「ダブルリング」と「トリプルリング」をふくむ)のうち、「オープン」になった場所のみ。それ以外の場所にヒットしても得点にならない。
 - ②有効な同一エリアにダーツを三回ヒットさせると、そのエリアは自分のじん地となる。この状態を「オープン」という。なお「ダブルリング」のヒットは二回分、「トリプルリング」は三回分のヒットに相当する。次に自分のじん地(オープンなエリア)にダーツをヒットさせると得点が入る。
 - ③自分が「オープン」にしたエリアに、相手が三回ヒットさせると、そのエリアは得点の入らない無効エリアになる。これを「クローズ」という。
 - ④全てのエリアが「クローズ」になるか、両者で決めた回数で投げ終わったとき、得点の多い方が勝ち。
- 問一 文章中の(あ)に適する数字を答えなさい。





問二 一投で最も高得点となるのは何点か、答えなさい。

問三 二人が「クリケット」で競っています。五投目まで終わって左の図のような状況のとき、次の問いに答えなさい。なお、○は先手を、□は後手を表し、○や□でかこまれた数字はそれぞれの投げたダーツの順番を表しています。

①十八点のエリアは□（後手）の二投目で「オープン」になりました。では、二〇点のエリアが「オープン」になったのは、どちらの何投目か答えなさい。

②このとき、○（先手）と□（後手）の得点はそれぞれ何点か答えなさい。

③あなたが先手の立場の場合、六投目はどこをねらいますか。ゲームの進展をふまえ、理由もいっしょにのべなさい。なお、このゲームでは、ダーツを投げることのできる回数は十回だとします。